

現状

- 学力向上と生活指導の徹底
- 専門性を生かした職業への就職
- 検定・資格への挑戦と合格率向上のための支援
- 部活動への積極的な参加(文武両道の徹底)

課題

- 課題研究の充実
- 地域企業との連携の強化

秋田県の工業教育を担う

心

創

目指す方向・学校像

- 「高度なものづくり人材」の育成
- 「キャリア教育」と「深い学び」を基盤とした進路指導の充実
- 「県南地区工業系のセンタースクール」として地域との連携を
- 「DAIKO PRIDE」を体現する特別活動での活躍

予想される状況

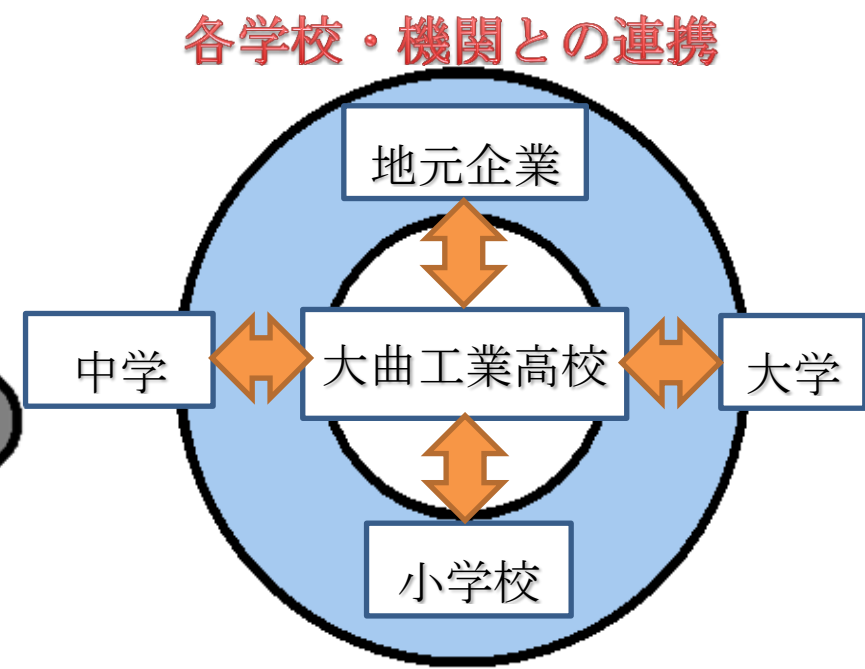
- 大量退職・少子化による専門的技術者・技能者の不足が深刻・・・**大きくなる本校の役割**
- 特色ある学校の多い地域・・・工業高校としての発展
- 学校の特色を理解した意欲の高い生徒の質を維持

安全第一

具体的目標

「日本を支える技術者」の育成

- ・各種コンテストで常に全国大会に出場できる人材の育成
- ・工業に興味関心を持つ向学意識の高い入学生の確保
- ・時代の変化に対応できる就職・進学支援体制ならびに進路指導プログラムの構築
- ・キャリア教育の視点に立った確かな学力の育成
 - ・・・国公立大学進学が強い工業高校
- ・地域企業や関係機関との更なる連携体制の構築
- ・ものづくりへの関心を高め理解を広める社会貢献活動の推進
- ・部活動や生徒会活動で、大工生であることへの誇りを持って活動できる生徒の育成



目標達成のための具体的な方法、取組

Produce

高度なものづくり
人材の育成

- 質の高い授業・実習を行い実践経験をしっかり積むことで、高度な技能や資格などを取得する意欲を育てる。
- 各種コンテストや競技大会に向けて1年次から計画的な指導を行う。
- 出前授業やものづくり教室の実施など、中学校との連携を充実させるとともに、中学校訪問などで本校のPRを積極的に行う。

Relate

地域連携

- 社会人講師の積極的活用。
- インターンシップや実習支援をとおりして地域の企業とのネットワーク構築を進める。また、専門性を生かした長期インターンシップの実施。
- 中高と高大、企業との関係性を深め、情報の共有を行う。
- 親子ものづくり教室、WROロボット大会等を通して、小中学生のものづくりに対する興味関心を高める。
- コミュニティスクール(学校運営協議会)事業を活用し、地域連携を強化する。

Improve

授業改善

- 授業の到達目標に応じたアクティブ・ラーニングの効果的な導入を図り、質の高い授業を展開する。
- 「言語活動の充実」「思考・判断・表現力の育成」など明確なテーマを設定し、職員の研修や研究授業を行う。

Dream

進路指導の充実

- 進路指導の3年計画やキャリア教育の系統化と視覚化を行う。
- 進学と就職それぞれの志望が実現されるとともに現代社会の要請に応えることのできるカリキュラムの改訂を行う。

Enrich

部活動の充実

- キャリア教育の視点に立って生徒の指導を行う。
- 外部コーチの活用を図るなど、部活動の適正な運営体制を構築する。